

# BUSINESS REPORT

## 第92期 報告書

2021.1.1 ▶ 2021.12.31

市光工業株式会社





当連結会計年度における我が国経済は、東南アジアでの新型コロナウイルスの感染拡大に伴う部品の供給制約などから、景気回復に一服感がみられる状況となりました。世界経済においては、米国は新型コロナウイルスの感染再拡大はあったものの経済正常化の進展から景気は回復し、中国でも前年の落ち込みの反動から経済活動は回復しました。一方で、アセアンでは、マレーシア、インドネシア、タイのいずれも、夏場にデルタ型変異株を中心とする感染が急拡大したことにより、ロックダウンや出社制限を含む厳しい活動規制が実施され、景気回復の勢いが削がれる状況となりました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、世界的な半導体部品の供給不足などの制約はありましたが、前年の新型コロナウイルスの影響による落ち込みに対する反動から、日本国内の自動車生産台数は前年比では増加となりました。アセアンの自動車生産台数についても、マレーシアは前年比マイナスとなりましたが、タイとインドネシアの2ヶ国で前年比プラスとなり、3ヶ国の合計では前年比プラスとなりました。

このような環境のもと、当連結会計年度においては、主力の日本国内、アセアン、中国の3つの地域において、好調な販売状況から売上高は増収を確保し、3つの地域における自動車生産台数の増加率を売上増収率が上回りました。但し、売上高は、年度上期においては前年の落ち込みから反動増となった一方、年度下期においては、半導体の供給不足の深刻化やアセアンにおける新型コロナウイルスの感染拡大再燃等により、売上高は前年比で減少しており、売上の回復基調は減速することとなりました。

これらの結果、当連結会計年度では、売上高は125,510百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は樹脂等、原材料費高騰の影響はあったものの、近年継続してきた構造改革に伴う固定費削減効果や設備投資による生産性の向上などから5,562百万円（前年同期比125.3%増）となり、経常利益は持分法による投資利益1,333百万円の計上などもあり6,506百万円（前年同期比28.9%増）となりました。また、特別損失として減損損失190百万円を計上したことや繰延税金負債の認識などにより、親会社株主に帰属する当期純利益は3,983百万円（前年同期比39.4%増）となりました。

また、配当につきましては、当社は、(1)内部留保を活用し

た研究開発および設備投資により企業価値の向上を図ること、および、(2)株主の皆さまに対する利益還元の向上を図ってゆくこと、これら(1)(2)の双方を達成することを経営の重要課題と考えております。かかる基本方針に基づきまして、2021年12月期の配当につきましては、中間配当は株主の皆さまへの利益還元を継続する観点から1株当たり3円50銭とさせていただきます。期末配当につきましては、厳しい競争環境を勝ち抜く競争力を確保するために旺盛な技術開発の資金需要があることなどを総合的に考慮し、1株当たり3円50銭とし、年間配当は7円とさせていただきます。

## 次期の見通し

2022年12月期の業績予想につきましては、原材料価格の高騰、新型コロナウイルスの影響や半導体需給の逼迫などによるサプライチェーンへの影響など、自動車生産の市場動向は予断を許さない状況が続く一方で、新規受注や日本およびアセアン地区における生産の回復を見込むほか、近年のコスト削減効果、生産性向上効果もあり、売上高は138,000百万円、営業利益は7,200百万円、経常利益は8,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は5,500百万円と増収増益を予想しております。

なお、2022年度から適用となる改正企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の影響により、一部の収益の計上時期が変更となります。当該影響による、2022年12月期の売上高2,800百万円、営業利益450百万円、経常利益450百万円、親会社株主に帰属する当期純利益300百万円の減少予想を反映しており、当該影響は適用初年度の期首の利益剰余金の増加調整に含まれる予定です。中長期的には収益への影響はないと判断しております。

2022年12月期の配当に関しましては、増収増益の見通しなどを総合的に勘案し、2021年12月期の7円から2円増配の年間配当9円を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 Christophe Vilatte (ヴィラット クリストフ)

### 連結財務ハイライト

売上高	125,510百万円
営業利益	5,562百万円
経常利益	6,506百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3,983百万円

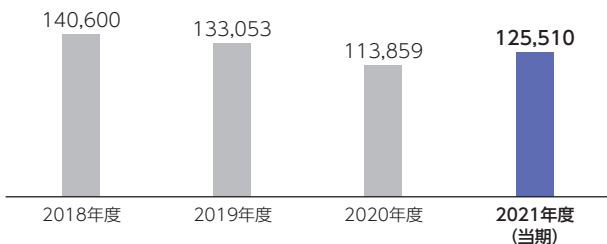
### 配当

期末配当	3円50銭
------	-------

# 連結財務の推移

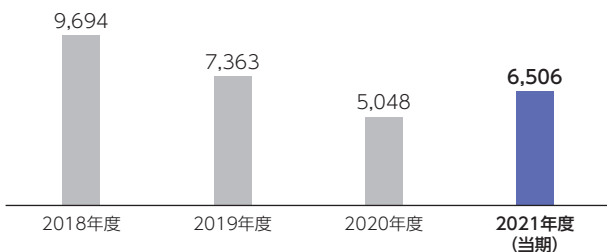
## 売上高

(単位：百万円)



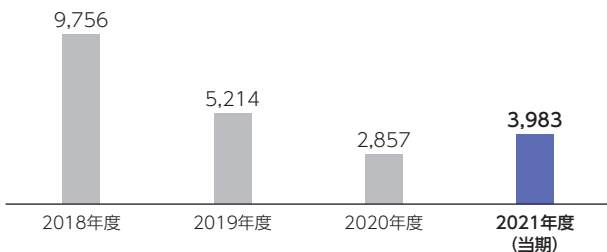
## 経常利益

(単位：百万円)



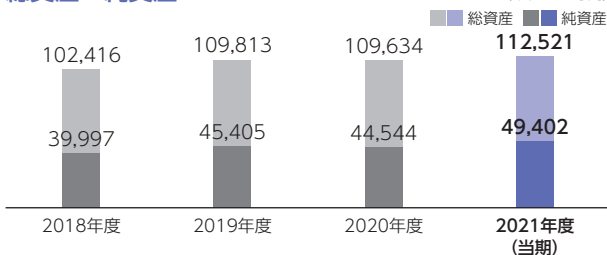
## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



## 総資産・純資産

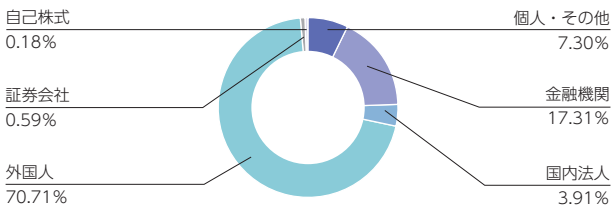
(単位：百万円)



# 株式の状況 (2021年12月31日現在)

発行済株式の総数	96,292,401株
発行可能株式総数	200,000,000株
株 主 数	5,592名

## 所有者別分布状況 (株式数)

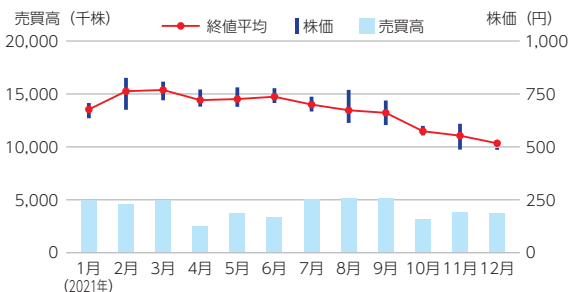


## 大株主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数	持株比率
ヴァレオ・パイエン	58,791 千株	61.16 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,491	5.71
株式会社みずほ銀行	4,775	4.96
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4,389	4.56
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.82
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / JASDEC / ABERDEEN STANDARD SICAV I CLIENT ASSETS	1,438	1.49
BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND	1,422	1.48
日本生命保険相互会社	1,040	1.08
JP MORGAN CHASE BANK 385781	651	0.67
(株)市川ビジネスセンター	486	0.50

- (注) 1. 持株比率は自己株式 (176,543株) を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。  
 2. 発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しています。  
 3. 株式会社日本カストディ銀行の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、4,389千株であります。

## 株価および株式売買高の推移



# (要約) 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 2021年12月31日	前連結会計年度 2020年12月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	48,160	46,934
固定資産	64,360	62,700
有形固定資産	45,352	45,983
無形固定資産	995	1,080
投資その他の資産	18,013	15,636
資産合計	112,521	109,634
<b>負債の部</b>		
流動負債	49,290	48,779
固定負債	13,827	16,310
負債合計	63,118	65,090
<b>純資産の部</b>		
株主資本	51,389	48,138
その他の包括利益累計額	△2,590	△4,578
非支配株主持分	603	984
純資産合計	49,402	44,544
負債及び純資産合計	112,521	109,634

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	2021年1月1日から 2021年12月31日まで	2020年1月1日から 2020年12月31日まで
売上高	125,510	113,859
売上原価	100,740	91,611
売上総利益	24,770	22,247
販売費及び一般管理費	19,207	19,779
営業利益	5,562	2,468
営業外収益	1,525	2,862
営業外費用	581	281
経常利益	6,506	5,048
特別利益	11	6
特別損失	489	1,050
税金等調整前当期純利益	6,028	4,005
法人税等	1,978	1,311
当期純利益	4,049	2,693
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	66	△163
親会社株主に帰属する当期純利益	3,983	2,857

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	2021年1月1日から 2021年12月31日まで	2020年1月1日から 2020年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,209	11,219
投資活動によるキャッシュ・フロー (△は減少)	△6,684	△10,955
財務活動によるキャッシュ・フロー (△は減少)	△2,350	△2,917
現金及び現金同等物に係る換算差額 (△は減少)	119	△117
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	293	△2,769
現金及び現金同等物の期首残高	5,426	8,196
現金及び現金同等物の期末残高	5,720	5,426

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 2021年『Nissan Global Supplier Award - Innovation Award』受賞！

ノートのヘッドランプ「廉価4眼LEDプロジェクター」

ICHIKOHは、ノートのヘッドランプ「廉価4眼LEDプロジェクター」に対して、日産自動車様から、栄誉ある2021年「Nissan Global Supplier Award - Innovation Award」を受賞しました。

同賞は「商品力向上や、ブランド力向上につながる革新的な取り組みの実践によって、業績に貢献をしたサプライヤーを表彰する」という趣旨のもとに年1回実施されるものです。

本製品の開発は、高いデザイン性や品質の担保に加えて、高い価格競争力を追求した一切の妥協のない製品を求められたことから始まりました。妥協のない「Design-to-Cost & Design-to-Manufacturability」を目標に開発を進めました。

行きついたのは、LED集光、反射、カットオフ、出射のすべての配光を1部品で制御する簡潔な部品です。これにより、部品間のばらつきの低減、金型数量の低減、同じサイズ、同じ形の部品を活用したシンプルな組み立てが可能となりました。

#### 【実現した3つのポイント】

- ・「巧み」[Nimble]：LED位置の変化により1種類のレンズで集光/拡散の2種類のユニットを創出
- ・「軽量」[Light]：ヒートシンクのサイズダウンと軽量化
- ・「効率」[Efficient]：LED間隔の調整による熱効率アップ

さらに、量産過程に進む段階では、金型・成形の専門エキスパートスタッフが長年培ってきた経験とノウハウを活かし、満足する配光性能を引き出すために、妥協を排した調整と仕上げに徹しました。



受賞したノートのヘッドランプ



## サステナビリティへの取り組み

### ICHIKOHの「サステナブル開発目標」

2021年2月4日、Valeoは2050年までにカーボンニュートラルを達成し、2030年までに目標の45%に到達することを確約しました。

この「CAP50」カーボンニュートラル・プランには、サプライヤー、自社の事業活動、および製品の最終使用が含まれています(スコープ1・2・3)。

ICHIKOHグループはValeoグループの一員として、この目標達成に全力で取り組んでいます。2021年下期には、ICHIKOHグループの「サステナビリティ・コミッティ」が発足しました。

ICHIKOHの「サステナブル開発目標」は、Valeoが「統合報告書」で定義している主要目標および業績評価指標と同様のアプローチに基づいています。

各スコープの2030年の目標達成のためのロードマップを作成しました。2020年には日本の全拠点、2023年にはASEANにおいてISO50001の認証の取得を目指し、ICHIKOHの「サステナブル開発目標」を展開していきます。



スコープ1・2・3



「2030年までに温室効果ガス排出量45%減、2050年までにカーボンニュートラルを目指します。」

## 会社概要 (2021年12月31日現在)

商号	市光工業株式会社
設立	1939 (昭和14) 年12月20日
資本金	8,986,364,953円
従業員数	連結 3,519名 (1,435名) 単体 1,823名 ( 875名)

(注) 従業員数は契約期間に定めのない従業員であり、パートおよび派遣社員など、契約期間に定めのある従業員は ( ) 内に期間中の平均人員を外数で記載しています。

**本店** 〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地  
TEL 0463 (96) 1451 FAX 0463 (96) 2080

**ホームページのご案内** 会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。  
<http://www.ichikoh.com/>

### 事業所

本社・テクニカルセンター	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
伊勢原製造所	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
厚木製造所	〒243-0214 神奈川県厚木市下古沢857 TEL 0462 (90) 4754
藤岡製造所	〒375-8508 群馬県藤岡市東平井1467 TEL 0274 (23) 2211
ミラー製造所	〒375-8507 群馬県藤岡市藤岡1360 TEL 0274 (23) 2121
中部支店 (名古屋テクニカルセンター)	〒468-0011 愛知県名古屋市中白区平針1-117 TEL 052 (848) 6002
東京営業 (アフターマーケット部)	〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 TEL 0463 (43) 7225
太田営業所	〒373-0851 群馬県太田市飯田町1245-1 TEL 0463 (43) 7210
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-16-3 TEL 0463 (43) 7242

## 取締役および監査役 (2022年3月25日現在)

代表取締役会長	オードバディ アリ
代表取締役社長	ヴィラット クリストフ
代表取締役副社長	宮下和之
取締役	中野秀男
取締役	白土秀樹
取締役	マルテネッリ マウリッツオ
取締役	ペレス ラウール
社外取締役	青松英男
社外取締役	ラヴィンニュ ジャンジャック
常勤監査役	加藤伸曜
社外監査役	鶴巻 暁
社外監査役	スベストル ピエール

# 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から同年12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金配当支払株主確定日	毎年12月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年6月30日
基準日	毎年12月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ <a href="http://www.ichikoh.com/">http://www.ichikoh.com/</a>
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	100株

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

## ホームページのご案内

会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。

<http://www.ichikoh.com/>



# ICHIKOH

a Valeo company

市光工業株式会社

〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地

TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080

URL : <http://www.ichikoh.com/>

**UD**  
**FONT**

見やすく読みまちがえ  
にくいユニバーサル  
デザインフォント  
を採用しています。

